



楽楽 Rakulaku

2018年7月14日 発
平成30年7月号
広報担当：近藤 鉦

<http://asahikon.sakura.ne.jp>



◆練習スケジュール◆

月 / 日	会 場	時 間	備 考	
7月	21日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	28日(土)	//	//	
	29日(日)	ハーモニー春日井 (オケ合わせ)	18:00~20:30	※タイムスケジュールの詳細は広報6月号をご覧ください。
8月	5日(日)	瀬戸文化センター (ホールで通常練習)	13:00~16:40	13:00 集合 準備 13:30~14:30 V.T(橋本先生) 14:40~16:40 通常練習
	11日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	18日(土)	//	//	
	25日(土)	//	//	
9月	1日(土)	//	//	
	2日(日)	瀬戸合唱フェスティバル出演 (瀬戸文化センター)		※詳細は別途お知らせします
	9日(日)	尾張旭市新池交流館 ふらっと 多目的ホール (オケ合わせ)	16:00~19:30	※タイムスケジュールの詳細は広報6月号をご覧ください。
	15日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	22日(土)	中央公民館(305)	//	
	23日(日)	旭丘公民館	13:00~16:00	V.T.特練
	29日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
10月	6日(土)	//	//	
	7日(日)	名古屋市音楽プラザ 合奏場(オケ合わせ)	17:30~20:00	※タイムスケジュールの詳細は広報6月号をご覧ください。
	13日(土)	旭混声合唱団 第11回演奏会 (リハーサル) 瀬戸文化センター		※タイムスケジュール等の詳細は別途、お知らせします。
	14日(日)	旭混声合唱団 第11回演奏会 (本番)		
	21日(日)	中央公民館(305)	19:00~21:00	
28日(日)	旭丘公民館	//		

(注) 備考欄 P練習=パート練習 V.T.=ヴォイストレーニング 特練=特別練習 です。

※ V.T.とは = 全団(男・女)で取り組む、トレーナー指導による発声練習です。

※ P練習とは = パート単独での自主練習です。(通常練習の補足です)



Count Down



演奏会まであと **91日** 練習回数 **14回** (7/14現在)

●第34回瀬戸合唱フェスティバルに参加します

と き : 2018年9月2日(日)

会 場 : 瀬戸市文化センター 文化ホール

演奏曲 : ①「貝殻のうた」 ②「戦争を知らない子供たち」

衣 装 : 男女とも 上下自由、無地も柄ありも可、ノースリーブ不可。

ただし色目は白か黒のみ、靴も同じ。

※6月の合唱祭と同じです。

※集合時間等詳細意は次号にてお知らせします。

●衣装係より

第11回演奏会のプログラムが決まったことを受け、各ステージの衣装について検討しました。

確定ではありませんが、現在までの提案状況をお知らせいたします。

(ユ) = ユニフォーム

(団) = 団が管理しているもの

ステージ	女 声	男 声
I 出発の歌	白ブラウス・コサージュ 紅ロングスカート(ユ)	ピンクシャツ(ユ) 黒ズボン
II 震災復興支援	白ブラウス 紅ロングスカート(ユ)	白ブレザー(ユ)・ピンクシャツ(ユ) ポケットチーフ(団) 黒ズボン
休憩15分		
III フォーレ	白ブラウス 黒ロングスカート	黒スーツ・白ワイシャツ・黒蝶ネクタイ

※白ブラウスは自由。ただし、ノースリーブ・半袖不可。また、華美でないもの。

既存のユニフォームでも可(人数は全体の3割ほどにおさえたい)。

※黒ロングスカート・黒ズボンは自由。

ロングスカートは靴のつま先とヒールが見える程度の長さにしてください。

※黒スーツ上衣はシングル・ダブルいずれも可。礼服が無難です。

※コサージュについて

既製品を探しましたが、色・大きさ・価格・注文個数など意に沿うものがみつからず、紅ドレスの布が余っていること、既製品の紅スカートの存在が判明し、布がこの先不要になったこと から既存の花コサージュと余り布を利用して大き目のものを作成することを検討し試作、先般皆さんの了承を得、下記のように作成計画をたてました。お忙しい中ご面倒おかけしますが、よろしくお願いたします。



なお、リボンの作成にご協力いただける方大募集です。

7/7…布裁断(衣装係・at 練習会場)→縫製(衣装係の宿題)

7/21…リボン成型(衣装係・at 練習会場)

7/28…リボン・花コサージュ・説明書を配布 → リボンと花合体(女声個々の宿題)

9/1…完成コサージュ持参し、チェック(at 練習会場)

今日のつぶやき(力が入っていつもより長め)！！

た、た、た、た、大変です。なんと演奏会までこの“つぶやき”も今回を含めて、3回となってしまいました。暗譜は大丈夫でしょうか？今月末には、第一回オケ合わせとなります。前回のシューベルトのオケ合わせの苦い記憶がよみがえります。毎回、恒例の「暗譜、暗譜」と言うと「耳にたこができて、わかっている」と言われそうですが、頑張っ覚えてしょう。

さて、いろいろな方から、「声がバラバラ、一つにまとまらない」という意見をよく耳にします。特にソプラ/さんは、高音で一番目立つために言われてしまいます。一つにまとめるためにはどーしたらよいかといつも悩んでしまいます。

原因としては、三つではないかと思ます。

一つ目は発声の問題…これはボイストレーナーの豊田先生、橋本先生の指導を身につけていくしかありません(指導を受けたことを実践しなければ、知っているだけではだめです。)

二つ目は神谷先生の指揮、指示を守る…合唱は独唱ではありません。歌いはじめや歌い終わりの処理、強弱や音楽解釈、etc、すべて指揮者の要求どおりに演奏しなければなりません。飛び出したり、のぼし過ぎたり、リズムがあまかったりとこれらすべてがまとまらない原因です。

三つ目は気持ちの問題…「あわせよう」として歌ってますか？楽譜にかじりついて、音だけを追っていませんか？再度、合唱は独唱ではありません。パート内であわせる。他のパートとあわせる、ハモらせる。伴奏や楽器とあわせる、ハモらせる。とあわせなければならないことばかりであわせようという気持ちがなければ、いい音楽はできません。(だから合唱というんですね～)

二つ目、三つ目の原因は楽譜にかじりついては、フロでもない限り、完璧にはできません。だから暗譜なんです(キタァ～、ここでつなげるか～)。

残り3ヶ月、やり残したことがないように頑張っ、いい演奏会にしていきたいと思ます。

※音が不安なところは、今ならまだ間に合います。パートリーダーにそっとかミングアウトしてください。こっそり練習しましょう。

まさよ



ホームページの練習日誌 《6月》

6月2日(土) アルト:松本

19:00～21:00 神谷先生、ピアノ伊藤美砂子先生ご指導による通常練習

◆いつまでもいつまでも

6月10日(日)合唱祭での全員合唱曲です。リズムの中に言葉がどう入っているか確認しておきましょう





◆うたおうよ

- * 2 小節目“たのしいときには いつも…”の 3 連音符はごつごつしないで滑らかに歌うように。全体に横に流れるように歌って下さい。
- * “心はずむうた” “なぐさめのうた” “思い出のうた”
それぞれのうたがあります。それぞれの歌の気持ちになって歌って下さい。
- * 9 小節目: ベースはmfでしっかり歌って下さい。
- * 14 小節目: “どんな…” “また…”は「ミ、ファ」で音が違うので気をつけましょう。
- * 最後は大きめで終わる。

◆今、ここに

- * 出だしのイントロは思わず引きつけられるような歌う楽しさをこめたハミングで。
- * 11 小節“かぜ”にもっとアクセントをつけて歌って下さい。
- * 15 小節目: ベース“くうき かぜ ひかり”の入りを注意すること。
- * 20 小節からの歌い方は徐々に 24 小節目から cresc.し、27 小節いっぱいまで盛り上げ、28 小節目の sub.P を生かす。
- * 39 小節は落ち着いて入るように。
- * 46 小節: アルト下パート次回までに確実に音が取れるように宿題。

6月9日(土) テナー: 合瀬

橋本ご夫妻の VT のあと神谷先生の練習

合唱祭の出し物

◆今、ここに

- * 音程が不安定で、和音がなかなか決まらない。各自、自分のおとが全体とはまっているかどうか聞いて、音をはめるようにする。

◆うたおうよ

- * 作者の意図を良く酌んで、歌詞に表情をつけるようにすることが重要。ベースのパートソロが、走る傾向にあるので注意。
音程は上記と同じ。

6月16日(土) ベース: 酒井敦

19:00 ~ 21:00 神谷先生・ピアノ伊藤先生による通常練習

◇6月10日の合唱祭はお疲れ様でした。演奏のCDを視聴し神谷先生より下記の指導がありました

◆今、ここに

- * 出だしの強弱についてテ°イムネントが早くもつと残すようにしたい(曲が終わってしまう感じになっている)
- * クレッシェンドはもっと自然にしてい
- * 8 分音符がブチブチ切れてしまい、もつとつなげで歌う
- * ベースの15小節の出だしは遅れないよう、テナーに続いてスパット入る
- * 28 小節の頭はシッカリ揃える。男声はもう少し大きく出てもいい
- * 36 小節からは走らないように縦をシッカリ揃える
- ・ * 7 小節の音程についてよく確認すること。ハモれていない

◆うたおうよ

- * 3 連符が まだそろっていない
- * 伸ばすところを早くやめてしまい短くなっている アカペラは目立つ
⇒ 発声練習で音符の長さをしっかり意識して歌うと指導がありました。短いと早くなってしてしまうので注意しよう

◆. ほらね、

- * リズムが悪く入りがバラバラになったり、全体に遅くなったりしていると注意がありました。
特に、付点のリズムがいい加減にならないようきをつけましょう
- * 強弱をしっかり意識して歌うようにしましょう、特に M のffは縦をそろえて歌うようお願いします

◆.レクイエム INTROIT&KYRIE

- * 出だしのppについて、周りの人の音を聞いて全員で造るよう意識してうたうよう指導がありました。また、ベースは音程がまだ不安定ですので練習をお願いします
- * テナーのパートソロは単語がブツブツ切れて、押さないように注意をお願いします。
- * Dの出だしの音がとれていないのと、ベース・テナーはパート内で分かれる箇所音程について復習し確認をお願いします

6月23日(土) ソプラノ:くの

19:00 ~ 21:00 神谷先生、伊藤美砂子先生のご指導

【発声】

- * 声の出だし力を抜いて楽に出すようにする。アオスジは立てない。最高級の絹のスカーフをイメージして発声する。(残念ながら現実にはむしろ様)喉で音を探さない。

◆貝殻のうた】

- * 歌い出しの4小節目ユニゾン全員で決める。付点四分音符+八分音符の長さを全員で合わせる。
- * 13;アルト、ベースが主役、揃えてうたう。 18;女声は『あなた』はユニゾンを意識して歌う。
- * 21;『いのちよ』1拍子にならないように 全員で『命よこの星よりも』を歌う。
- * 34、35;『たいせつな』ユニゾン。 40、41;伴奏の刻みに合わせてリズムをつかむ。
- * 48;四分音符の驚異。長さに注意。
いかに自然な日本語に聞こえるように歌うか 研鑽を積んでください。
- * 48、49、50;「重い命が」2回歌う意味を歌に現す。
- * 44、47;休符+まちにも、ふねにも、 休符+この地球 歌いたくて仕方がないユニゾン全員で歌う。
- * 65;指揮を見て『たいせつな』に入る 少し緩めになるかも、指揮注意!
- * 77;『そと』そとを歌う。 78;最後一本に全員で同じ音を歌う。

◆フォーレ 1, INTROIT and KYRIE】

- * 譜面を外して歌う。
- * A;テナーソロ 四分音符+八分音符の長さ注意
「dona eIs」sは息をだすだけ sは歌わない。しかし、息は止めない。
- * B;Requiem 一語として歌う。途中で切らない。 A、B;テナーは責任持って歌う。
B~C 伴奏を聞いて tempo を捕まえて歌う。 E;68:eleison,大事に歌う。

◆フォーレ 2, OFFERTORY】

- * アルトソロのいい感じを壊さないよう歌い繋いでいく。四分音符が短かかったり、音が休符に掛かったり長さ注意。
 - * A;アルトとテナーが一緒に言葉を歌うところを定点観測して手を携えて歌う。
 - * B;27;伴奏から音をもらう。 テナー;半音スライド
 - * G;緊張感を持った pp で歌い出す。
 - * H;90:Amen:アルトが動いたことを確認して全員で pp を作る。入り直して amen, amen を歌う。
 - * 御光が射す Amen, amen, amen を全パートで作れる。
 - * 誤って覚えてしまった音は修正が難しいです。が、必ず修正することを忘れずに。
- * 今日の練習は全体を通して、他パートの動きを確認しながらの練習でした。
- * 保存終了 出来てますか? 楽譜への書き込みは当然のことながら、「神谷先生の口伝の教え」を是非、ベタどり録音して復習していただきたいと思います。スマホや携帯でも録音機能が利用できます。
- * 楽譜で表せない長さのバラツキや表現のニュアンスは、手本を基準に個々が揃える努力をしない限りズレ出ます。50人の息が合った歌を目標に精進しましょう。
- * 休符の後に4パートが入る箇所が多々あります。息ピッタリ歌えたら、祈りの pp が、最高に綺麗な言いが、聞いてくださる方に届けられると信じています。
- * フォーレには同じ単語が何度も出てきます。他パートで指摘されたことは自分の事でもあると思って復習していただきたいです。
- * 細部の曲作りになっていきます。忘れない努力を惜しまず、練習成果確認の為に全体練習に臨んで下さい。

6月30日(土) アルト:松本

19:00~21:00 神谷先生、ピアノ伊藤先生による通常練習

◆ 貝殻のうた

- * 重く歌わない。“そつど”相手に渡す感じで歌う。
- * 16分音符の3連符の食いつきが悪い。

10小節:わたしに 18小節:あなたの 47小節:この地球 75小節:わたしに 等の
手前でブレスをしないように。 毎回揃わないので注意されています。歌詞を覚えましょう。

- * 符点4分音符が長くなりすぎてもたつく感があります。
- * ソプラノ、テナーの13小節、14小節の4分音符が不安定なので確認をしておいて下さい。
- * 70小節:Meno mosso では勢いをこらし、懐深く、幅広い感じで歌う。
- * 78小節:わたしはほしーい は必ず指揮者を見て揃えて歌う。

◆ ほらね

- * 生き生きと軽めに歌う。
- * ソプラノが遅かったです。
- * D、29小節の“いつも そばにいる”の“いる”のキャッチが遅いです。全体に16分音符のリズムが悪いので気をつけましょう。

◆ Faure 「SANCTUS」

- * 感謝の気持ちを込めて歌うように。
- * ソプラノ、Aの“Sanctus”の大文字“S”をしっかり発音して小文字の“s”はかすかに言うだけでいい。
- * A:19小節~22小節(Sanctus Dominus Deus)はノンブレスで歌って下さい。
- * 20小節:符点4分音符が長い。
- * 男声はポルタメントをつけないように。
- * B、31小節:“gloria”の“gl”は拍の前で“o”を拍の頭で歌うように。
- * 50小節で diminuendo して51小節ではmpに落とし、pからppへ静かに落としていく。

悪い癖は癖が出ないように気をつけて歌い、アドバイスをもらったところは再現できるように歌い、最善の歌声で練習に臨み、演奏会に披露できるよう精進しましょう

コンサート情報

♪ ぞうれっしゃがやってきた ガラコンサートと合唱構成の物語舞台

と き : 8月8日(水) 18時開演 17時30分開場

と ころ : 名古屋市東文化小劇場

主 催 : ぞうれっしゃシンガーズ ※水谷彰宏くんが~~そ~~役射撃手役で出演!!

入場料 : 3,000円(全自由席)

※水谷彰宏くん…神谷先生の教え子であり、旭混声合唱団OB。テノール歌手として活躍中です。

♪ 子どものためのわがラシリーズ **ゼロ弾きのゴージュ**

と き : 9月15日(土) 14時開演 13時30分開場

と ころ : サラマンカホール

演 出 : 加藤 直 ピアノ : 重佐恵里 ※豊田かおり先生が出演されます

入場料 : 2,000円(全自由席) 高校生以下 500円